

【資料】

資料1 デジタル教材アンケート報告

学内のデジタル教材の制作状況や情報提供可能性をしらべるために、平成20年5月に大阪教育大学の全大学教員を対象としてアンケートを実施した。その結果36名（51件）からの報告が寄せられた。以下に、実施したアンケート内容とその結果を報告する。

平成20年5月13日

部局長・センター長・講座主任各位

大阪教育大学 理事 栗林 澄夫

「全領域デジタル教材の展開」プロジェクトに関するアンケートについて

別添資料のように、平成20年度の特別教育研究経費で本学に「次世代を育てる全領域デジタル教材の展開」が予算化され、このプロジェクトを進めるためにワーキンググループを組織して別添ファイルの通り各教員にアンケートを依頼しているところです。

各部局長、各センター長、各講座主任におかれましても、本プロジェクトを円滑に進めるためにご協力いただければ幸いです。何とぞよろしくお願いいたします。

添付資料：

- 1 教員アンケート前文
- 2 教員アンケート本文
- 3 Q&A集
- 4 説明概要図
- 5 特別教育研究経費所要額調

平成 20 年 5 月 13 日

教員各位

大阪教育大学 理事 栗林 澄夫

「全領域デジタル教材の展開」プロジェクトに関するアンケートについて

平成 20 年度の特別教育研究経費で本学に「次世代を育てる全領域デジタル教材の展開」事業が予算化されました。これは、大阪教育大学における研究や実践の成果を反映した良質でかつ学校現場で使えるデジタル教材を開発・収集・整理・評価・公開し、学力向上や教育改善に資することを目標とするものです。これまで、個別の分野で散発的には行われてきたものを、大学全体として組織的に取り組もうというもので、当初計画では平成 22 年度までの 3 年にわたるプロジェクトを予定しています。

このため、本学で皆さんが初等教育や中等教育に関係するどのようなデジタル教材を製作されているのか、あるいはこれにつながるようなアイデアがあるのかを、全学的なアンケートによって調査することになりました。まず今回は大学教員を対象としており、その後引き続き附属学校園の教員を対象としたアンケートを実施する予定です。

具体的なプロジェクトのイメージに関しては、添付の概要図と Q & A をご参照下さい。まとまって整理されたものでなくても構いません。お手持ちのコンピュータにある資料ファイル 1 つからでも結構ですから、多様な学校現場のニーズに応えられる様々な種類のデジタル教材を集めていきたいと考えています。

お忙しいところたいへん恐縮ですが、ご協力どうぞよろしくお願いいたします。

なお、回答は、別添のファイルを利用して（不足する場合はコピーして下さい）、平成 20 年 5 月末日までに、下記のアドレス宛てにお願いします。

wrdc@k12.osaka-kyoiku.ac.jp

この件についてのお問い合わせ先：

理科教育講座 越 桐 國 雄

内線 3373, koshi@cc.osaka-kyoiku.ac.jp

添付資料：

- 1 教員アンケート本文
- 2 Q & A
- 3 説明概要図

平成 20 年 5 月 13 日

「全領域デジタル教材の展開」プロジェクトに関するアンケート

[回答者の所属：] [回答者の氏名：]

[] 欄内に必要なデータを記述し、[※] 欄は該当するものを [○] に置き換えてください。

[※] 1. プロジェクトの趣旨に当てはまるようなデジタル教材を作成している。

(過去に作成したもの、現在製作途中のもの、具体的に計画中のものを含みます)

Q 1 デジタル教材のタイトルとねらい：

[タイトル：]

[ねらい：]

Q 2 教科や領域と対象学年

[教科または領域：] [対象学年：]

Q 3 主な利用方法

[※] 教師が授業の準備などで使う、 [※] 教師が授業中の説明などで提示する、

[※] 児童生徒が授業中に自分で使う、 [※] 児童生徒が課外に自分で使う、

[※] [その他：]

Q 4 デジタル教材の形式：

[※] テキストファイル、 [※] pdf ファイル、 [※] 文書ファイル、 [※] 表計算ファイル、

[※] プレゼンテーションファイル、 [※] ウェブページ・ウェブサイト、

[※] 写真・画像データ、 [※] 音声・音楽データ、 [※] 動画データ、

[※] プログラム、 [※] [その他：]

Q 5 およそのファイル数とデータサイズ：

[ファイル数：] [データサイズ：]

Q 6 該当ページの URL (もしあれば)

[URL : http://]

[※] 2. デジタル教材のアイデア、デジタルでない資料、大学生向けのデジタル教材などがある。

(なるべく具体的な説明をお願いします。不足する場合は追加ページを加えてください。)

[※] 3. その他のご意見やご要望があれば自由にお書きください。

※不足する場合はこのページをコピーしてお使いください。資料などがあれば添付してください。

「全領域デジタル教材の展開」プロジェクトQ&A

Q 1 : プロジェクトの目的はなんですか。

A 1 : 大阪教育大学における研究や実践の成果を反映した良質でかつ学校現場で使えるデジタル教材を開発・収集・整理・評価・公開し、学力向上や教育改善に資することを目標とするものです。また、これによって、これまで各教員や個別分野でバラバラに行われてきたデジタル教材の開発・制作・活用・公開を、大学全体として連携しながら組織的に展開することで、大学全体のデジタル教材の開発力や活用力を高めていくこともねらっています。

Q 2 : プロジェクト名にある「全領域」にはどんな意味があるのでしょうか。

Q 2 : 本学は総合的な教育系大学として、各部局やセンターに幅広い分野の教員をかかえ、全校種の教員養成を行っています。この特徴を活かして、特定の教科に限らず、すべての学校教育の教科領域に関わるデジタル教材を提供して、日本のデジタル教材活用に関する情報の重要な発信源となることを目指そうというものです。

Q 3 : 「デジタル教材」とは具体的にどんなものを指していますか。

A 3 : コンピュータやネットワークを使って提供される教材や教材活用支援ツールなどを指します。例えば、デジタルカメラで撮った写真や説明用のパワーポイントの資料、音声や映像のデータ、ウェブページなどは一般的なデジタル教材と考えられるものですが、その他にも練習問題やワークシートのファイル、あるいはこれらのデータを編集したり作成したりするソフトウェア（プログラム）など、幅広く考えてください。

Q 4 : 誰を対象としたデジタル教材を考えていますか。

A 4 : 主に、小中高等学校で利用されるものです。大学の授業で使われているものでも、転用可能であれば該当すると考えてください。利用者は教師または児童生徒です。利用する場面としては授業中あるいは授業時間外の両方が対象となります。授業の場面で、教師が資料を提示するタイプのもの、児童生徒が直接利用するもの、あるいは授業時間外の補助的な教材などが想定されます。

Q 5 : 既にそういう教材が数多くあるように思いますが本学でやる意味がありますか。

A 5 : 既存のデジタル教材には、完成度が高すぎて逆に授業で使いにくい、著作権や費用の問題で導入しにくいなどの課題があります。ここでは、そうした制約が少なく、学校教員が自由に編集できる活用しやすい教材を提供したいと考えています。また、プロジェクトを進める中で、大学としての情報発信力や学生のデジタル教材活用力を高めるねらいもあります。

Q6:教育センターなどにもデジタル教材がありますが、教材サイトの乱立になりませんか。

A6:地域の教育センターやその他のデジタル教材ポータルサイト等との関係についても、プロジェクトを進める中で検討したいと思います。まずは、本学がオリジナリティを持ったデジタル教材を作成し公開していく中で、相互の連携や利用者のためになるガイダンスの方法を検討したいと考えています。

Q7:デジタル教材ではなくて本物にふれる教育の方が今後は重要ではないでしょうか。

A7:デジタル教材にはコースウェアのような、完結的な自己学習教材もありますが、ここでは、おもに授業の場で教師がその必要に応じて、実際の体験と組み合わせて主体的に利用するものと考えており、デジタル教材だけに頼る授業を推し進めることを目指しているわけではありません。

Q8:自分たちが作成したデジタル教材だけを考えるのでしょうか。

A8:著作権の問題がありますので、なるべく大阪教育大学内で作成したものが望ましいと考えています。また、教材の作成が難しい領域では、各分野で用いられている主なデジタル教材の一覧(リンク集)やその簡単な解説などの2次情報をまとめることも考えられます。

Q9:そのような教材は大学よりむしろ附属学校園の方にあるではありませんか。

A9:初等中等教育の現場で活用されるデジタル教材を考えていますので、おっしゃるとおり附属学校園の先生の協力は欠かすことができません。まずは第1段階として大学教員に呼びかけているところですが、附属学校園と密接な協力関係を保ちながら進めていきたいと考えています。

Q10:附属図書館の「大阪教育大学リポジトリ」でも教材を集めていませんか。

A10:今回のプロジェクトも附属図書館(学術情報課)と協議連携しながら進めていく予定です。皆さんのお持ちのデジタル教材は、基本的にはリポジトリに蓄積するとともに、外部への公開に当たっては、現在のリポジトリの体裁とは違ったウェブページによって、学校現場でよりなじみやすい形にすることなども考えられます。

Q11:デジタルではない教材や資料がありますが、これは関係ありますか。

A11:デジタル化されていない、印刷物、カセットテープ、ビデオテープ、実物教材、標本資料などで、デジタル化して整理することが可能なものがありましたら、どんどんご提案いただきたいと思います。このプロジェクトでの実現は難しいものであっても、今後の大学の企画で検討する可能性があります。

Q12：著作権や肖像権の問題が心配なのですか大丈夫でしょうか。

A12：他者の著作物が含まれる場合、授業の場で利用することには問題がなくても、これをサーバに蓄積してネット上に公開するのが困難な場合が多いと思われます。著作権の処理については、学術情報課と連絡しながら、問題が起こらないよう対処する予定です。しかし、これには非常に手間と費用がかかると思いますので、できるだけ自分たちが著作権をもった素材やその組み合わせでデジタル教材を作成したいと考えています。

Q13：学生が作ったデジタル教材でもかまいませんか。

A13：今回のプロジェクトを進める上で、本学の学生の力もたいへん重要だと考えています。例えば、授業や卒業研究、修士論文作成の過程などで、学生が作ったデジタル教材で、今回の目的に相応しいものは対象となります。あるいは、学生に協力してもらって、現在お持ちのデジタル教材をリフレッシュすることもあるでしょう。著作権について適切に処理した上で、取り運んでいきたいと思います。

Q14：ごく簡単な資料程度ならありますが、まとまった教材でないとだめでしょうか。

A14：デジタル教材といっても、素材レベルのものから、1つの単元を通したコースウェアまで、様々な種類があります。今回のプロジェクトでは教材の外見的な完成度より、学校現場での使いやすさを狙っていますので、ちょっとしたアイディアの簡単な1つのファイルからでも結構なので、多様な教材を提供していただければありがたいと思います。

Q15：プロジェクトの予算がなくなれば終了するのでしょうか。

A15：今回のプロジェクトでは、大阪教育大学の中で作成されるデジタル教材を大学として組織的にサポートしてデジタル教材の重要性をアピールすることをねらっています。また、大学と附属学校園が一体となって、その開発と評価のサイクルを作ることも目標です。今後の教育におけるデジタル教材の役割や意味を考えると、こうした大学の中の仕組みが組織として継続されることが重要だと考えています。プロジェクト終了後もこれに関連した企画によって予算の獲得を目指すと同時に、デジタル教材の作成と活用を支援する学内体制の整備を検討していきたいと思います。

アンケート集計結果

氏名	講座；	分類	標題	教科	対象	形式；	URL
○藤田 修	情報科学講座						
1	地域安全マップづくり授業	安全		安全	小学校	ミックス	近日公開
○福江 純	理科教育講座						
1	自然誌デジタル博物館	理科		理科	高校生	ウェブ	
							http://www.osaka-kyoiku.ac.jp/~rika/tigaku/nature/nature.htm
1	星座を紹介する	理科		理科	小中高	ウェブ	
							http://quasar.cc.osaka-kyoiku.ac.jp/seiza2000/
1	手作りの宇宙	理科		理科	小中高	ウェブ	
							http://quasar.cc.osaka-kyoiku.ac.jp/handmade2004/univ.htm
○広谷博史	自然研究講座						
1	イメージ合成プログラム	理科		理科	中高	プログラム	-
○吉田晴世	英語教育講座						
1	オンラインクローズテスト	英語		英語	小中高	ウェブ	
							http://www.osaka-kyoiku.ac.jp/~hyoshida/contents/
○井奥加奈	家政教育講座						
1	食教育ポータル	家庭		家庭	小中高	ウェブ	
							http://www.osaka-kyoiku.ac.jp/~ioku/foodsite/
○垣本 徹	情報科学講座						
1	電子工作を楽しもう	技術		技術	小中	pdf	-
○越桐國雄	理科教育講座						
1	Web 物理実験室	理科		理科	小中	ウェブ	
							http://magic.k12.osaka-kyoiku.ac.jp/rika/
1	物理動画祭	理科		理科	小中	ウェブ	
							http://magic.k12.osaka-kyoiku.ac.jp/phys/
○堀 一繁	自然研究講座						
1	香料から液晶テレビまで	理科		理科	高	ppt	-
○種村雅子	実践学校教育講座						
1	物理学実験のページ	理科		理科	小中高	ウェブ	
							http://www.osaka-kyoiku.ac.jp/~masako/exp/exp.html
1	明治～昭和初期に使われていた物理学実験機器	理科		理科	小中高	ウェブ	
							http://www.osaka-kyoiku.ac.jp/~masako/shihan/item/exp_item.htm

氏名	講座；	分類	標題	教科	対象	形式；	URL
○峯 明秀	社会科教育講座						
1	思考支援プログラムによる学習指導資料	社会・総合			小中	ミックス	
○水野恵司	社会科教育講座						
1	大阪の子どもへの犯罪被害・交通手段地図	安全			小中高	ウェブ	http://map.cc.osaka-kyoiku.ac.jp/ikedamap.htm
○望月久稔	情報教育講座						
1	教育用 SNS サービスシステム ICT 環境	小中高				プログラム	http://mugen.cc.osaka-kyoiku.ac.jp/ecom/
1	教育用クイズシステム	ICT 環境			小中高	プログラム	http://mugen.cc.osaka-kyoiku.ac.jp/quiz/
○野浪正隆	国語教育講座						
1	空欄補充問題作成スクリプト国語・他	小中高				プログラム	http://www.osaka-kyoiku.ac.jp/~kokugo/nonami/java/br2sample.html
1	近現代俳句を使ったランダム俳句	国語			小中高	プログラム	http://www.osaka-kyoiku.ac.jp/~kokugo/nonami/awk/gendai.cgi
1	重量計の目盛りの画像	算数			小	プログラム gif	http://www.osaka-kyoiku.ac.jp/~kokugo/nonami/memori/memori2.html
1	漢字種別ルビ表示ページ	国語			小中高	プログラム	http://www.osaka-kyoiku.ac.jp/~kokugo/nonami/java/knjhaito.html
○岡崎純子	理科教育講座						
1	柏原キャンパスの植物	理科			小中高	画像	-
1	高尾山の植物と昆虫のデジタル図鑑	理科			小中高	画像	-
1	高井田公園の植物図鑑	理科			小中高	画像	-
○田中龍三	音楽教育講座						
1	鍵盤楽器を弾いてみよう	音楽			小	動画	-
○定金晃三	自然研究講座						
1	スペクトル物語	理科		高		ウェブ	http://galaxy.cc.osaka-kyoiku.ac.jp/atlas/STORY/top/top.html
○鈴木真由子	家政教育講座						
1	消費者教育教材データベース家庭				小中高	ウェブ	-
1	消費者教育教材評価	家庭			小中高	ウェブ	http://www.osaka-kyoiku.ac.jp/~kasei/family/sheck%20rist%20final/

氏名	講座 ;	分類	標題	教科	対象	形式 ;	URL
○碓田智子			生活環境講座				
1	歴史の町並みと町屋			家庭・総合	中高	ミックス	-
1	気候風土と住宅デザイン			家庭・総合	中高	ミックス	-
1	歴史系博物館にみる住まい学習の実物教材			家庭・総合	小中	ミックス	-
1	トイレいろいろ	総合		小中高		ミックス	-
1	エクセルを使った設計製図方法			家庭	中高	xls・他	-
1	祭りのしつらいと町屋・町並み			家庭・総合	中高	ミックス	-
1	民家の見方調べ方	家庭		高		ミックス	-
1	住まいの学習カルタ			家庭・総合	小中高	ミックス	-

氏名	講座 ;	分類	標題	教科	対象	形式 ;	URL
○有賀正裕			科学教育センター				
2	小専理科の実験観察補充 eラーニング教材			理科	小	ミックス	-
○出野卓也			実践学校教育講座				
2	電子顕微鏡による生物写真・微速度動画その他			理科	小中高	ミックス	-
○田中秀典			数学教育講座				
2	物語算数・数学	算数・数学			小中高	doc	-
○飯島敏文			社会科教育講座				
2	調査学習を通じた情報リテラシーの取り組み			社会・総合	小中		
○生田享介			理科教育講座				
2	小専理科観察・生物標本画像			理科	小中高	画像	-
○乾 陽子			自然研究講座				
2	熱帯雨林の写真	理科		小中高	画像		-
○守本 晃			数理科学講座				
2	情報処理入門の資料			情報	中高	ミックス	-
○江藤 亮			芸術講座				
2	デザイン理論・ソフト使用法美術			高 *		ミックス	-
○佐藤隆士			情報処理センター				
2	情報通信ネット CMS 教材			情報	高 *	ミックス	-
○瀧野揚三			学校危機センター				
2	学校危機対応資料	安全		小中高		ミックス	-

氏名	講座；	分類	標題	教科	対象	形式；	URL
○寺田 寛			英語教育講座				
2	英語学と英語音声学			英語	高 *	ppt	-
○辻岡 強			自然研究講座				
2	物理学授業資料	理科		高 *	ミックス	-	
○畦 浩二			理科教育講座				
2	福山附属植物物語	理科・総合			中高	ウェブ	http://fukuyama.hiroshima-u.ac.jp/fsm/
○荒井一成			技術教育講座				
2	木工具・木組み・木工機械	技術			中	アナログ	
○横井邦彦			自然研究講座				
2	化学実験	理科		高 *	動画		

※分類1は既存のコンテンツ及び製作中のコンテンツ

※分類2は計画中・提供可能・参考となるコンテンツ